

作成日 2014/07/24

改定日 2024/12/10

## 製品安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：ジオクチルマレエート (Diocetyl Maleate)

供給者の会社名称：アーク株式会社

住所：大阪市中央区安土町 3-5-13

本町ガーデンシティテラス 3 階

電話番号 06-6563-7710

FAX 番号 06-6563-7720

### 2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252、7253：2019 使用

物理化学的危険性：該当区分なし

健康に対する有害性：該当区分なし

環境に対する有害性：該当区分なし

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル：なし

注意喚起語：なし

危険有害性情報：なし

注意書き：なし

### 3. 組成、成分情報

化学物質／混合物の区別：化学物質

濃度又は濃度範囲 >97.0%(GC)

CAS 番号：142-16-5

別名 Di(2-ethylhexyl) Maleate , Diocetyl Maleate , Maleic Acid Di(2-ethylhexyl) Ester , Maleic Acid Diocetyl Ester

化学式 C<sub>20</sub>H<sub>36</sub>O<sub>4</sub>

官報公示整理番号

化審法 (2)-1107

安衛法 公表化学物質

### 4. 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

目に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる

場合は外して洗うこと。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。

応急措置をする者の保護：救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤：粉末, 泡, 二酸化炭素

使ってはならない消火剤：水（火災を拡大し危険な場合がある）

特有の消火方法：消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護：消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置：個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項：製品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材：ウエス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項：蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。

安全取扱い注意事項：皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

#### 保管

適切な保管条件：容器を密栓して冷暗所に保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

安全な容器包装材料：法令の定めるところに従う。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：作業者が直接暴露されないように、できるだけ密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度：設定されていない。

#### 保護具

呼吸器の保護具：防毒マスク、簡易防毒マスク等。

手の保護具：保護手袋。

目の保護具：保護眼鏡。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具：保護衣。状況に応じ、保護長靴。

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态(20° C) 液体

形状 透明

色 無色 ～ ほとんど無色

臭い 情報なし

pH 情報なし

融点 -60°C

沸点/沸騰範囲 173°C/0.4kPa

引火点 180°C

燃焼又は爆発範囲

下限：情報なし

上限：情報なし

蒸気密度 11.7

密度 0.94

溶解性 不溶：水

#### 10. 安定性及び反応性

安定性：適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性：特別な反応性は報告されていない。

混触危険物質：酸化剤

危険有害な分解生成物：一酸化炭素, 二酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性：

    orl-rat LD50:14 g/kg

    skn-rbt LD50:15 mL/kg

    ipr-rat LD50:>5 g/kg

皮膚腐食性／刺激性：情報なし

眼に対する重篤な損傷／刺激性：情報なし

生殖細胞変異原性：情報なし

発がん性：

    IARC：情報なし

    NTP：情報なし

生殖毒性：情報なし

RTECS 番号：ON0160000

## 12. 環境影響情報

生態毒性：

    魚類：情報なし

    甲殻類：情報なし

    藻類：情報なし

残留性/分解性：情報なし

生体蓄積性(BCF)：情報なし

土壌中の移動性：

    オクタード/水分配係数：情報なし

    土壌吸着係数(Koc)：情報なし

    ヘリ定数(PaM3/mol)：情報なし

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

#### 14. 輸送上の注意

国連分類： 国連の分類基準に該当せず。

国連番号： 該当なし。

輸送の特定の安全対策及び条件：

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行い、法令の定めるところに従う。

#### 15. 適用法令

消防法： 第4類 第三石油類 危険等級Ⅲ 非水溶性

・このMSDSは、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。